

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL: 072-875-1200
FAX: 072-875-0590
E-mail: office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL: 072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



ROTARY
SERVING
HUMANITY

創立 1967年 12月 26日

- 会長 大東 弘
- 幹事 田川 和見
- 会報委員長 小林 誉典

大東ロータリー会長テーマ

「温故知新」

2016年~2017年度
国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕するロータリー

第2660地区ガバナー方針
「The Ideal of service」

国際ロータリー会長

ジョン・ジャーム

松本 進也

平成 28年 10月 25日

No.2355

H28.10.18 (No.2354の例会記録)

今週の卓話 (10月25日)

松本進也ガバナー公式訪問

次週の予定 (11月1日)

「ロータリー財団月間に因んで」
上田 正義 ロータリー財団委員長

先週の例会報告

◆ 出席報告 (10月18日分)

会員数 39名 出席数 31名 欠席者 4名
特定免除 3名 その他免除 1名
出席率 87.57%

前々回 10月4日分

ホームクラブの出席者 16名 51.61%
メイクアップの結果 30名
特定免除 7名 その他免除 1名
欠席者 1名 修正出席率 96.77%

お知らせ

<ゲスト>

大東市教育政策室 課長 宮田 氏

- ・10/25 ガバナー公式訪問
- ・11/8 夜間例会・社会奉仕情報集会
- ・11/11 弁論大会 14:00~
- ・11/13 インターアクト 年次大会 10:00~
- ・11/22 第2回幹事会 15:00~
- ・11/22 例会休会
- ・12/9-10 地区大会
- ・12/13 第49回クリスマス家族会
- ・12/27 例会休会



ニコニコ箱

後面に記載

歓迎 松本 進也 ガバナー



2016-17 年度 第 2660 地区 ガバナー
松本 進也 (まつもと しんや) 氏 略歴

- 生 年 月 日 1947 (昭和 22) 年 2 月 20 日
- 職 業 分 類 外食チェーン
- 勤 務 先 松本商事株式会社 松本興業株式会社 松本フード株式会社
- 役 職 代表取締役社長
- 所 在 地 大阪市中央区難波千日前 9-11
- 経 歴
- 1969 年 慶應義塾大学商学部 卒業
 - 1969 年 株式会社三和銀行 入行 (現・株式会社三菱東京 UFJ 銀行)
 - 1971 年 松本商事株式会社 専務取締役
松本興業株式会社 同上
 - 1983 年 松本フード株式会社 設立 専務取締役
 - 1996 年 松本商事株式会社 代表取締役社長
松本興業株式会社 同上
松本フード株式会社 同上
 - 2015 年 現在に至る
- ロータリー歴
- 1987 年 10 月 14 日 大阪北ロータリークラブ入会
 - 1993-94 年度 幹事
 - 1996-97 年度 国際奉仕担当理事
 - 1998-99 年度 友好委員長 (理事)
 - 2001-02 年度 S. A. A.
 - 2002-03 年度 国際交流委員長 (理事)
 - 2003-04 年度 副会長
 - 2008-09 年度 会長
 - 2011-12 年度～12-13 年度 創立 60 周年記念行事実行委員長
- RI 第 2660 地区
- 1999-00 年度 拡大委員会委員
 - 2000-01 年度 地区副代表幹事 拡大委員会委員
 - 2001-02 年度 拡大委員会委員
 - 2003-04 年度 地区幹事
 - 2004-05 年度 地区代表幹事
- そ の 他
- ロータリー財団 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 - ロータリー財団 ベネファクター
 - ロータリー財団 メジャードナー
 - ロータリー財団 ポール・ハリス・ソサエティ
 - ロータリー米山記念奨学会 米山功労者メジャードナー
 - 連続 27 年皆出席 (2014-15 年度時点)

会長の時間

みなさん今日は。

本日は11時より、家族会、富永ガバナー補佐訪問と行事が重なり、二週間遅れの10月度理事会を開催いたしました。後程、田川幹事の方から理事会報告がありますので、宜しくお願いします。

また、先週水曜日には、佐藤ゴルフ委員長のもと絶好のゴルフ日和の中、第1回コンペが奈良柳生CCにて行われました。

そして、土曜・日曜日には、大東市各地で秋祭りが開催されまして、大東市中が「だんじり」囃子でにぎわうと共に、あらゆる道路で渋滞をまきおこしていました。「だんじり」関係者は幹線道路を独り占めしたかのように、優雅に曳行しているのですが、待たされているドライバーはたまったものではありません。時々トラブルも起きています。

この「だんじり」祭りは、そもそも文政期（1818～1830）ごろから徐々に出現し江戸時代後期には各村で「だんじり」を所有するようになったと言われております。祭りは、豊かな実りを神々に感謝する秋の祭礼において、依代（よりしろ）「神のよりつく物をいう。」である御座の屋形「だんじり」に神の遷座（せんざ）「神仏または天皇の座を他の場所に移すこと。」を願い、神と共に村中を練り歩きながら、五穀豊穡の感謝とよろこびを共にする「農村型純神事」の形態が江戸時代から現在まで伝えられていると言われております。

そして、「だんじり」には大きく分けて2種類あり、小型でスピードが出るため梶子（てこ）と呼ばれるブレーキがつき、小屋根の下が彫刻で埋め尽くされている「下だんじり」岸和田型と「上だんじり」と呼ばれるものがあります。

大東市の「だんじり」は「上だんじり」で、中でも北河内型と呼ばれる大型のものが大多数を占めております。「上だんじり」には「幕式」と「三枚板式」に分かれます。大屋根と小屋根を支える柱に刺繍を施した幕で飾るのが「幕式」であり、大東市内に二十数台あると言われております。また、「三枚板式」は小屋根の柱間を彫刻で埋めているため、大屋根の下にしか幕をつけていない「だんじり」で南郷地区に数台有ると言われております。

近年のまつりは、江戸時代から始まった「農村型純神事」からは遠くかけ離れて、イベントとしての意味合いが強くなって来ている様に思いますが、年々増えつつある、若者や子どもたちに、地域の、歴史・文化・伝統を伝え継承していくと同時に、人と人とのつながりの大切さを伝えるのも、私たちの役目で有ると思った秋祭りでした。

以上で会長の時間とします。



- ・中野秀一さん、ありがとうございました 西山会員がんばれっ！！ 感謝
中野 隆二 君
- ・佐藤さん、ゴルフお疲れ様でした 高島さん、大矢さん、空門さん
楽しいラウンドありがとうございました 感謝 柿木 篤 君
- ・親睦会欠席 (秋の家族会) お詫び 谷中 宗貴 君



◎米山奨学委員会

安田 智洋 委員長

米山奨学生 カドウカ マダン さん

ネパールから来られた米山奨学生のカドウカ マダン さんが、訪問され奨学金の授与がありました。



◎青少年奉仕委員会

中野 秀一 委員長

大東市教育政策室宮田様が、第11回大東市小中学生弁論大会の案内と協賛へのお礼を述べられ、協賛金の贈呈が行われました。

<大東市小中学生弁論大会>

日 時 11月11日(金) 午後2時～4時40分
場 所 サーティホール (大ホール)
内 容 テーマ「心をことばに ～伝えたい気持ち～」



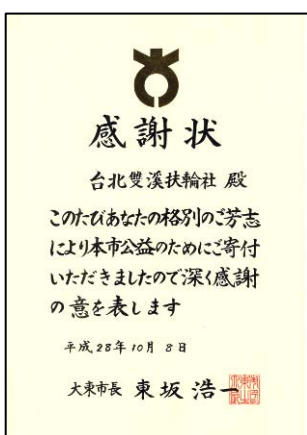
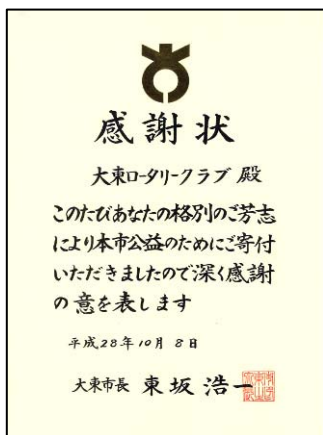
◎国際奉仕委員会

東村 正剛 委員長

10月8日土曜日午前9時半より大東市子供発達支援センターにて運動会の開会式前に東坂大東市長、寺坂大東市議会議長沢山の保護者のかたがたの見守る中、贈呈品の目録を大東会長より東坂大東市長に贈呈しました。

また、東坂大東市長より大東ロータリー、スワンシーロータリー宛に感謝状をいただきました。

大東会長より、今回の事業趣旨と大東ロータリークラブの活動内容を挨拶の中でしていただき、東坂市長より感謝のお言葉を賜りました。



歌一首

やへむぐら 八重葎 しげれる宿の さびしきに
ひとこそ見えね 秋は来にけり

訳：幾重にもつる草が生い茂っている家、さびしい家には人は訪ねてこないが、秋だけはやって来たのだよ。

恵慶法師 (えぎょうほうし)

恵慶 生没年不詳。平安中期の歌人。中古三十六歌仙の一人。播磨国の講師(国分寺の僧)と伝わる。

「 米山月間に因んで 」



担当 米山奨学委員会 安田 智洋 委員長

ゲストスピーカー 米山奨学生 カドゥカ マダン さん

最初は近況報告ということで、この秋の時期に行われる、ネパールのお祭りについて言いたいと思います。ネパールの大きな祭りの1つはダサイという祭りが先週の月曜日にありました。ダサイには年上の方が年下の方にチッカーをおでこにつけて、元気に豊かな生活ができるように祈ります。この時期に、日本にいるネパール人留学生が「家から遠いこと」を寂しく思う人が多いです。ですので、先週の月曜日に住道にあるサーティホールで、パーティーをして、楽しみにしました。

もう一つは、先週の日曜日に宝塚劇場に行ってきました。私の席は後ろから3列目でした。私はこういう劇とか見たことがないです。そして、顔を覚える事も苦手ですし、その上私の席からは演じている人たちの顔がはっきり見えない。同じ服を着ていた時には、さっきの人かなと思っていましたが、そのあと演じている人たちの服がコロコロ変わってきて、まったくわかりませんでした。正直に言いますと、最後のライナーダンスがすごくきれいでした。

また、最後のウイングのダンスもきれいでしたし、ステージが変わったりとライティングも変わったりしたのが、すごいかないと思いました。最後にびっくりしたこともあります。劇を見終わって下に降りてきて、演じている人たちがみんな女の人だと聞いたので、びっくりしました。そのあとの懇親会も楽しかったです。

米山奨学月間のお話に移りたいと思います。私は社会インフラが何もないところに生まれ、小学校までその学校に通っていました。中学校はインドの近くにある県の中学校を卒業し、高校はカトマンズに移りました。高校を卒業してから水力発電の技術をマスターしに日本に留学してきました。最初は、日本の社会インフラなどの発展を見て、ネパールにはなぜできてないのでしょうかと思いました。その中で、理由は政治家の問題とか様々な問題がありますが、私が思った一番の問題は教育と教育システムです。村のほとんど子供たちが教育を受けないし、また、女の人が教

育を受けられないところも結構あります。それだけではなく、教育を受けても well manner 教育を受けてない人が多いだと思います。日本に来てから、ネパールにも日本の技術、さまざまなシステムを導入したいと思って、自分が日本とネパール二国間の懸け橋になりたいと思って米山奨学金に申し込みをしました。

米山奨学生になれた私は、ラッキーな人だと思います。なぜかというと、日本で留学生が何人いるかはわかりませんが、ネパールから留学生だけでも 2 万人ぐらいいます。その 2 万人の中で米山奨学金をもらっている数十の中に私も入るからです。数十人の中に入るだけで、ラッキーと思っていません。奨学生になってからは、さまざまな国の留学生と交流できるし、自分の人生の中で専門知識がある様々な業界のプロのロータリーアンたちとの交流で、自分の人生の達成すべきものや、辿り着く先の進路が見えてくるのでラッキーだと思っています。また、学生のうちに社会人としての経験もでき、自分の意見・考え方なども言えるチャンスがもらえる事と世界の人々の関係は「信頼すること」に頼っていることもわかりました。だから、世界に平和が必要であることも重要であります。

私は、米山奨学生であつての経験ができたことと、世話クラブに大変うれしく感謝します。



◎ゴルフ同好会

佐藤 多加志 キャプテン

去る 10 月 12 日晴天の中、奈良柳生 C C に於いて 2016-2017 年度 第一回 大東ロータリーゴルフコンペを開催させて頂きました。

秋晴れの中、和やかに皆さん其々楽しいひと時を過ごされた事と思います。

栄えある優勝は、間会員でした。次回、11 月 17 日 四條畷 G C で第二回を開催予定しています。奮ってのご参加宜しくお願い致します。

